



人と地球にやさしいストレッチで笑顔の花が咲く

中島接骨院

とよはし深層筋工

柔整業界全国初
ぬるキャラ「やわらっこ」



住所：〒440-0085 愛知県豊橋市下地町5丁目15番地の1
電話番号：0532-53-3270
担当者：中島 正勝
主要業務：柔道整復師業、接骨業、介護支援専門員業
ホームページ：http://www.do-sebone.biz

目指すゴール



豊橋市下地町で接骨院を開院して35年余り、これまで地域の人に支えられ続けてきました。これからも地域の皆様を大切に「至誠惻怛」の精神と「取れるはずの痛みは確実に取り除く」を信条に今日も奔走しています。

当院は所謂「ぎっくり腰」に特化した治療を提供しています。最近ではその原因の一部に足・足指が由来であることが分かり、足指に対して独自の運動法を考案しました。その運動に使う道具の使用法がSDGs（持続可能な開発目標）に値することから、小さな取り組みではありますが地球環境の保全、将来の子供たちの為になればと発信していきます。

また、今後発生が予測される南海トラフ・豪雨災害などによる避難所生活となった際に問題となるエコノミークラス症候群の予防としても期待できることから地域防災訓練にも働きかけます。



NHK・ウィークエンド中部で放送



生涯学習講座でSDGsを指南



愛知県柔道整復学会・論文発表



タオルde足指トレーニングの講座



You Tubeで公開中



実演・週刊誌を青竹にする

SDGsの取り組み紹介

♥ ゴール3「すべての人に健康と福祉を」

高齢者の転倒予防、外反母趾、扁平足の改善に効果が期待できる青竹の代用として不要になった週刊誌を使います。素材の適度な硬さが人の足に優しく、青竹が無くては誰でも直ぐに始められることで人々の健康増進に寄与。

♣ ゴール7「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」

趣味のガーデニングを通して、ゴーヤ、時計草等のグリーンカーテンによる日よけにより冷房の冷却効果を向上させ、電力需要の逼迫・削減に貢献。

◆ ゴール8「働きがいも、経済成長も」

痛みから歩くことも精一杯の方が、お元気に笑顔でお帰りがたう様子を観ることが嬉しくてたまりません。患者様の「ありがとう」の一言が、私どもには何よりも喜びであり働きがいです。その積み重ねが経済成長だと信じています。

♠ ゴール12「つくる責任 つかう責任」

待合室に置く不要になった週刊誌を青竹踏み運動に応用します。お寿司の海苔巻き状に巻き粘着テープで止める竹。資源回収以外使い道の無くなった週刊誌を再利用することで廃棄物を減らし温室効果ガス削減の一助。